

放射線安全フォーラム
第81回放射線防護研究会
「原子力発電所における放射線可視化カメラの利活用」

開催趣旨

放射線の可視化は、放射線防護策を講じるためのよい情報源となり、福島第一原子力発電所において、廃炉作業を円滑に進めるべく、廃炉作業では放射線量の高い状況でも正確に作動する遠隔ロボットを用いた放射線イメージング測定のために、小型軽量コンプトンカメラやピンホールカメラなどといったガンマカメラが活用されております。また、高汚染・高線量率下においては、放射線の可視化だけでなく、放射線・放射能の情報も重要であり、ガンマカメラを利用した定量や核種同定にも期待されます。

第81回放射線防護研究会では、放射線可視化カメラに焦点をあて、これらの技術の現状と利活用について専門家からご紹介いただき、放射線防護の観点から、今後の放射線可視化カメラに必要な機能や利活用、どのような課題や見通しがあるのかなどについて討論する予定です。

記

1. 日時、場所

日 時 : 2023年12月9日(土)13:30 ~ 17:00

場 所 : ZOOM Webinar 及び株式会社千代田テクニカル本社2階会議室によるハイブリッド開催
コロナ感染拡大防止の対策として現地参加は先着20名様に絞らせていただきます。
参加される方は参加フォーマットにて「WEB参加」「現地参加」いずれかを選択願います。

2. プログラム

司 会 : 工藤 幸清 放射線安全フォーラム 企画委員(弘前大学 大学院保健学研究科 教授)
講 演 :

- (1) 「統合型放射線イメージングシステムの開発と放射能汚染可視化の実証」
佐藤 優樹 日本原子力研究開発機構 主任研究員
- (2) 「ピンホール型ガンマカメラによる ^{137}Cs 放射能の測定」
平山 英夫 原子力規制庁 高エネルギー加速器研究機構
- (3) 「福島第一原子力発電所での線量測定・解析について」
河野 秀紀 株式会社アトックス 海外事業室

総合討論

本研究会での、録画並びに録音等については一切禁止いたします。

3. 参加費:(放射線安全フォーラム会員は無料)

一 般:2,000円

学 生:無料(HP 申込時に学校名、学部・学科、大学院の場合、研究科・専攻、下一桁を除いた学生番号を記入してください)

12月1日(金)までに、以下の口座に振込をお願いします。

振込名義が申込者と異なる場合は、必ず振込依頼人欄に申込者の名前を入力してください。

<振込先口座> 三菱UFJ銀行 虎ノ門支店

普通預金口座 0054856 特定非営利活動法人放射線安全フォーラム

4. 参加申込み:ホームページよりお申込み下さい。 <https://www.rsf.or.jp>

事前登録制です。

参加される方は必ず受付フォームより参加申込みをお願いいたします。上記サイトより申し込みされていない方、参加申し込みのない方は、当日参加できない可能性もございます。なお、定員に達した後、または、受付期間終了後の参加お問い合わせは、事務局までお願いします。

5. 申込期日:2023年12月1日(金)17:00

6. 問 合 せ: mail@rsf.or.jp

[懇親会] プログラム終了後、現地参加者が参加可能な懇親会を、17時30分から2時間程度を予定しております。併せてご参加いただければ幸いです。懇親会参加費は別途3,000円です。(支払い方法は上記の口座振り込みと同様です。)

以上